



子どもが達成感・自己有用感を感じる学校行事，その積み重ねで子どもの成長を

校長

令和4年度がスタートし，3か月が過ぎました。全国的に新型コロナウイルス感染者数が減り始め，制約がありながらも，日々の教育活動を再開しています。毎日の各教科の授業や学校行事を実施し，全校異年齢集団（ニコニコファミリー班）による活動も再開して，子ども主体の活動をとおして，豊かな人間関係を築いています。



6月17日(金)には「全校ふるさと登山」を実施しました。ふるさとの山，刈羽三山の一つ八石山(標高518m)に全校児童で登る学校行事です。子どもたちは，ニコニコファミリー班ごとに，頂上を目指して登りました。登り始めの急な階段の所や，朝方までの雨ですべりやすい所もありましたが，子どもたちは声を掛け合い，励まし合って登っていきました。ボランティアの方からも声を掛けていただいたり見守っていただいたりして，子どもたちは安全に登ることができました。一日付き添っていただいたボランティアの皆様には感謝申し上げます。多くの方に支えていただけて教育活動を実施できています。今回の登山をとおして，子どもたちは，ふるさとの自然の豊かさを十分に感じる事ができ，またあきらめずに全員が登り切ったことで，一人一人の気力と体力を向上させることもできました。



また，6年生は6月22日(水)～23日(木)に「修学旅行」を実施しました。福島県会津若松市・三春町・喜多方市を訪問し，福島県の歴史と文化を学びました。会津藩校日新館での絵付け体験や講話，白虎隊と戊辰戦争にかかわる飯盛山と鶴ヶ城の見学，桜を育てることに三春滝桜の見学と，多くの学びがありました。また2回の班別行動も成功に終わり，自分たちで決めて自主的に行動できたことや，仲間と協力し合って絆を深めることができたことなど，実り多い修学旅行となりました。

全校児童での学校行事「全校ふるさと登山」では，子どもたちは登り切った達成感をもち，他の人のために行動できた自己有用感を感じていました。6年生の学校行事「修学旅行」では，子どもたちは計画したことをやり遂げた達成感をもち，仲間のために行動できた自己有用感を感じていました。これからも自分で決めて，仲間とともに高め合う姿の見られる学校行事を積み重ね，子どもたち一人一人の確かな成長を促していきます。

ハ石山に登ったよ!



みんなの感想

1年 男子

階段がきつかったけど、景色がきれいでした。頂上に着いたときに写真を撮ったのがうれしかったです。来年もまた登りたいです。

1年 女子

登るのが大変だったけど、自分の力で登れました。降りるときがこわかったです。片岡さんが助けてくれました。ありがとうございました。太陽が当たるところでご飯を食べて、気持ちがよかったです。

2年 女子

頂上に着くまでは息が苦しかったけど、登り切ったらうれしい気持ちになりました。

6年生が手をつないで一緒に登ってくれてうれしかったです。

ふるさと登山をして、山のおいが好きになりました。

3年 男子

ぼくが、ふるさと登山でがんばったことは2つあります。

一つ目は、階段を上ることです。最初は、ゆっくりで行けたのですが、最後になったら苦しくなりました。でも、がんばって登って山頂まで行けました。

二つ目は、下山をがんばりました。下山をするときによく転んでしまいました。だから、転ばないように注意して下山をしました。

今は、三年生なので、ふるさと登山はあと3回あります。がんばって登りたいです。



4年 女子

私がふるさと登山でがんばったことは、ニコファミのみんなと力を合わせて頂上を目指したことです。すごく急な坂道もあったけど、みんなで励まし合いながらがんばりました。

帰り道は、道がぐちょぐちょですべりやすくなっていて大変でしたが、とても楽しいふるさと登山になりました。

5年 男子

ぼくが一番がんばったのは、低学年をサポートしたこと。歩くのがゆっくりだったら、後ろから支えてあげたり、「がんばれ」と言ったりしました。来年も低学年のサポートをがんばりたいです。

頂上でお弁当やおかしを食べたり、友達としゃべったりして楽しかったです。

6年 女子

今年は最後の登山でした。5班の班長、Aグループのリーダーとして、まとめるのを頑張りました。登っている時、みんなで声をかけて頂上まで登れたのがうれしかったです。協力して登れてよかったです。

最後のハ石登山で、班長としてみんなをまとめ、みんなと楽しく登れてよかったです。

お互いに支え合いながら！全校八石登山

6月17日（金）、全校児童がふるさと登山で八石山に登りました。子どもたちは、異年齢グループ「ニコニコファミリー班」ごとに、18人の地域・保護者ボランティアの皆様のを借りながら、全員が山頂にたどり着くことができました。当初の予定日の6月10日（金）が、雷雨のため延期しました。17日も朝方までは雨が降っていたため、登山ができるか心配でした。しかし、だんだん晴れてくるといふ予報でしたので、実施することにしました。新型コロナウイルス感染のため、様々な活動において、制限がかけられたり、中止を余儀なくされたりする中、自然と触れ合う教育活動ができたことは、大きな意義があったと思います。低学年を気遣って何度も後ろを振り返ったり、やさしく声掛けしたりする高学年の子どもたちの姿や、高学年の声掛けに応えて最後まで頑張っている低学年の子どもたちの姿から、今年度も日吉小で大事にしている『自他を尊重する子ども』が確かに育っていることを実感できました。

保護者の皆様からは荷物の準備、地域・保護者ボランティアの皆様からは当日の補助等、たくさんのご支援をいただきました。本当にありがとうございました。



ボランティアの皆様の声から（一部をお知らせします）

- 励ましあい、荷物を持ちあい、とても素敵でした。高学年の子どもたちは、低学年の子どもたちをうまくあやしながら、さりげなくフォローしていて、大人だなあと感じました。自分たちもやっとで下山していたと思いますが、すごかったです。
- 高学年が低学年を気遣う姿や、一年生が頑張っている姿がよかったです。
- 上級生が下級生を思いやる姿がとてもよかったです。6年生が1年生のリュックをもってあげたり、気配りの言葉をかけてあげたりする姿に感動しました。3・4年生もいろいろまわりを気遣っていて、自分たちが小さかった頃に上級生にもらったことを今度は自分たちもするんだという気持ちが伝わってきました。
- 1年生は特に急な坂道を思い荷物を持って登るのは辛かったと思います。しかし、一生懸命、6年生について行く姿が見られました。

6年生修学旅行（福島県 会津・喜多方方面）

日吉小学校の修学旅行は、これまで世田谷区桜小学校との交流を続けてきたことから、東京方面に行っていました。しかし、ここ2年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、方面と時期を検討し、変更して行ってきました。今年度もその影響が続いていることから、福島県会津・喜多方方面へ行くことにし、6月22日（水）・23日（木）に出掛けてきました。

1日目は、まず、会津藩校日新館にて、赤べこの絵付け体験をし、施設を散策しました。その後、昼食を食べ、飯盛山を見学し、鶴ヶ城も見学しました。全員での見学の後には、楽しみにしていた班別行動です。「野口英世青春館」「福島県立博物館」「いなわしろカワセミ水族館」「昭和なつかし館」の4つのグループに分かれ、施設の見学やお土産の買い物を楽しみました。

2日目は、まず、歴史民俗資料館にて、館長さんより、天然記念物に指定されている三大桜の一つ、三春滝桜についてお話を聞いたり、施設を見学したりしました。その後、三春滝桜を見に行きました。見学の後には、昼食も兼ねた喜多方散策です。1日目のグループでラーメン屋さんに行き、喜多方ラーメンを楽しみました。出発するまでの時間は、お土産を買ったり、おやつを食べたりして過ごしました。

天気に恵まれた中、充実した2日間を過ごしました。



赤べこ絵付け体験



飯盛山見学

6年 男子

日新館で赤べこの絵付け体験をしました。僕は、絵を描くのが苦手だったから少し難しかったです。少し面白くしたくて色々な物を付け足したら、結構面白くなりました。かなり良い赤べこになってうれしかったです。しかも、赤べこには魔よけの効果があるということで安心しました。

鶴ヶ城見学



三春滝桜



子どもたちの活躍～おめでとうございます～

比角ホワイフェニックス（6年 男子）

○令和4年度 東北電力にいがた杯 上越支部予選会 優勝 県大会出場決定